2.5 沖縄の金融の状況

沖縄の金融の状況

- ■民間資金量(名目GDP比率)は、全国に比べ低い水準
- ■大手銀行等の進出は少ない(県外からの資金調達は限定的)
- ■貸出金利は、全国と比較して高い水準で推移

〇民間資金量の名目GDP比率(沖縄・全国)



出典:日本銀行、沖縄公庫

〇沖縄県内の民間金融機関の進出状況

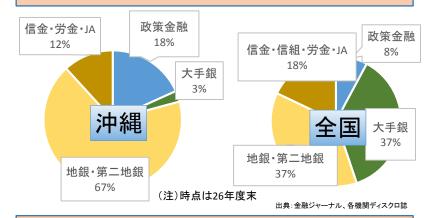
	地元金融機関	地元以外
大手銀等		みずほ銀行 (S59.4) 三菱東京UFJ銀行 (H17.8) イオン銀行(H27.5)
地銀	琉球銀行(S23.5) 沖縄銀行(S31.6)	鹿児島銀行(H27.9) (西京銀行(H28.6)※)
第二地銀	沖縄海邦銀行 (\$39.4)	
信金	コザ信用金庫 (S29.9)	

※西京銀行は銀行業務を行わない事務所

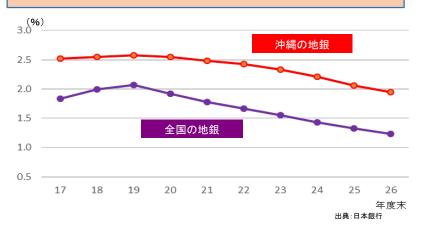
()内は設立・設置年月

33

〇業態別貸出金シェア(沖縄・全国)



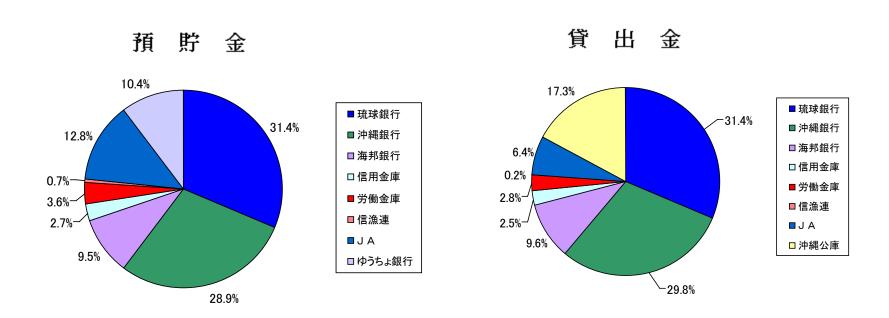
○貸出金利の推移(沖縄・全国)



県内における金融機関の状況

- 沖縄県内に所在する金融機関は、地域銀行3行(琉球銀行、沖縄銀行、沖縄海邦銀行)、信用金庫1金庫(コザ信用金庫)、労働金庫1金庫(沖縄県労働金庫)、農林漁業系金融機関2団体(沖縄県農業協同組合、沖縄県信用漁業協同組合連合会)。
- 県外から沖縄に進出している金融機関は、みずほ銀行那覇支店、鹿児島銀行沖縄支店のほか、三菱東京UFJ銀行が法人融資営業のみを行う那覇支社、イオン銀行がイオンモール沖縄ライカム店、西京銀行が地元(山口県等)企業の海外進出支援のための沖縄事務所を開設。
- 沖縄県内に所在する政府系金融機関は、沖縄振興開発金融公庫があり、住宅資金、産業開発資金等の貸し出しを行っており沖縄県内貸し出しの約18%を占めている。

県内金融機関の預貯金・貸出金シェア(28年3月)



	地域銀行	信用金庫	労働金庫	信漁連	JA	沖縄公庫	ゆうちょ 銀行	合 計
預金(末残)	45, 357	1, 759	2, 313	419	8, 339		6, 844	65, 031
預金 (割合)	69. 8%	2. 7%	3. 6%	0. 7%	12. 8%	_	10. 4%	100%
貸出金(末残)	33, 038	1, 151	1, 282	94	3, 005	8, 056		46, 626
貸出金(割合)	70. 8%	2. 5%	2. 8%	0. 2%	6. 4%	17. 3%	_	100%

⁽注1)預金(末残)及び貸出金(末残)の出所は、各金融機関のディスクロージャー誌等公表資料。

⁽注2)預金(割合)及び貸出金(割合)は小数点第2位を四捨五入。

貸出金上位3業種(28年3月)

— 琉球銀行、沖縄銀行、沖縄海邦銀行 一

堅調な住宅需要を背景として賃貸住宅投資への融資が大きなシェアを 占めている

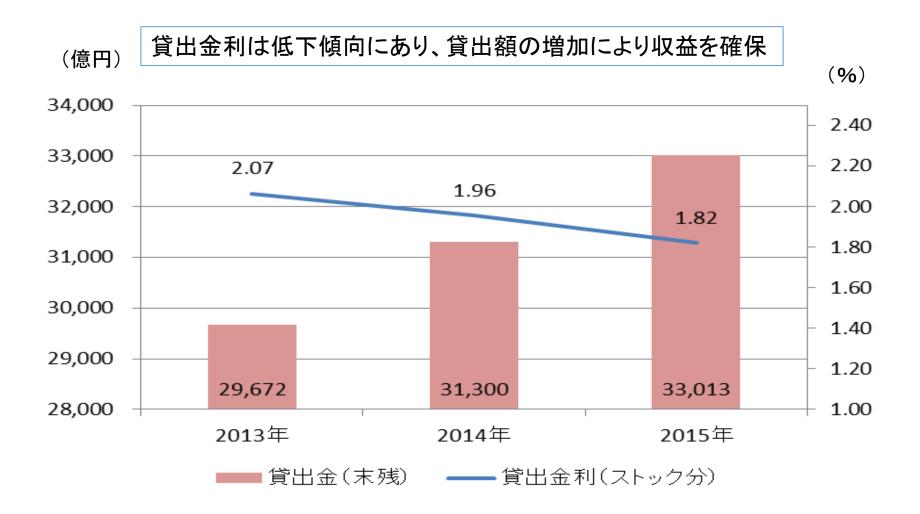
(億円、%)

	琉球銀行			沖縄銀行		沖縄海邦銀行			
<u>業種</u>	<u>貸出残高</u>	<u>構成比</u>	<u>業種</u>	<u>貸出残高</u>	<u>構成比</u>	<u>業種</u>	<u>貸出残高</u>	<u>構成比</u>	
不動産業	3,939	26.88	不動産業	3,623	26.07	不動産業	1,815	40.71	
卸小売業	909	6.21	卸小売業	1,046	7.53	卸小売業	320	7.20	
医療福祉	761	5.20	建設業	431	3.11	建設業	259	5.82	

(出所)琉球銀行、沖縄銀行、沖縄海邦銀行・ディスクロージャー誌

貸出金及び金利の推移(県内3行計)

一 琉球銀行、沖縄銀行、沖縄海邦銀行 一



(出所)金利:日本銀行

貸出金:琉球銀行、沖縄銀行、沖縄海邦銀行・ディスクロージャー誌

自立型経済の構築に向けた基盤の整備に係る出融資実績等

「自立型経済の構築に向けた基盤の整備」に係る出融資実績 (平成17年度~平成26年度)45件、653億98百万円 12.000 11,123 ■出融資額 10.000 9.301 8.488 7.949 8,000 7.287 6.000 5,332 5.199 4 839 4.000 3,236 2,644 2,000 平成17 18 19 20 21 24 25 26年度 22 23 大型プロジェクトの出融資事例 (単位:百万円) 出融資先名 期待される効果 出資額 融資額 平成20年度: 60 八重山圏域内や沖縄本島及び県外等 平成21年度:100 を結ぶ空の玄関口として重要な交通 石垣空港 平成22年度:200 拠点づくり 平成22年度:3,255 平成23年度:150 ターミナル(株) 地域の産業・観光振興や国際交流拠 平成24年度: 20 点としての役割を担う施設 出資額計:530 平成21年度: 996 国際線ターミナルの整備により、定期 平成23年度:294 便の増加、数次ビザ制度の導入等、 那覇空港 平成22年度: 300 増加するインバウンド需要に対応 平成24年度:233 ビルディング(株) 平成23年度:3,970 | 国内線ターミナルの拡張による新規航 空会社の参入への対応 等 出資額計:527 融資額計:5,266

駐留軍用地跡地における融資実績(事業系) (単位:件、百万円)											
年度 地区		平成 7~16	17~21	22~26 22 23 24 25 26					26	累計	
小禄金城	件	数	150	84	65	26	12	13	7	7	299
	融資	資額	4,698	544	953	362	84	105	33	370	6,194
_{ハンヒ} ゙-・ 美浜・桑江	件	数	130	88	108	23	13	29	19	24	326
	融資	額	11,668	2,593	11,461	1,392	54	7,752	356	1,907	25,722
那覇新都心	件	数	177	162	191	66	31	28	28	38	530
那朝新和心	融資	資額	20,491	11,381	3,494	1,258	592	1,053	289	302	35,366
アワセコ゛ルフ場	件	数	_	_	9	-	-	-	-	9	(
	融資	資額	-	-	35,103	-	-	-	-	35,103	35,103
4地区合計	件	数	457	334	373	115	56	70	54	78	1,164
	融資	資額	36,856	14,518	51,010	3,011	730	8,910	677	37,681	102,38

